

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 奈良市 富雄第三小中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
中学校 中高一貫教育 高等学校
教員養成 技術/職業教育
特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒631-0064
奈良市帝塚山南二丁目11-1

E-mail tomiodaisan-e@naracity.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 349名 女子 324名 合計 673名
児童・生徒の年齢 6歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①学び合える学習方法の研究

ESDを進めるうえでは、児童生徒が考えを出し合い相互に学び合いながら問題解決を目指す雰囲気が学級の中に生まれることが必要不可欠である。現実には解決策が見出されていない問題を取り扱うことも多く、また問題解決のプロセスこそがESDの目指す民主的な社会、世代間世代内の公正を目指す社会につながると考えている。

まず教師主導の授業の在り方を見直し、児童生徒が相互に学び合う環境を作り出すことであると考え、「豊かな心を持ち、生き生きとまなび合う児童・生徒の育成—聴き合い、つながりあい、学び合う授業の創造—」を研究主題とした。各学級は基本的に常に公開し、教師もいつでも相互に学び合う土壌づくりに努めた。年間延べ30回以上の公開授業を実施し、授業づくりの手法や子供の学びを確認し合った。

②社会科教育における学習方法の研究

小学部では、社会科の授業研究を進めるうえで学習過程の中にESDとかがかわる内容、教材を取り入れようとしている。社会科では概念の習得を一つの目標としているが、これからのよりよい社会の形成者を育成する上では理解にとどまるのではなく、現代社会の諸問題について選択・判断する力を伸ばしていくことが求められる。そのことを踏まえ、社会科の学習過程を「みつめる」(学習問題をつかむ段階)、「しらべる」(学習問題について調べ具体的な知識を習得する段階)「ふかめる」(調べたことを基に学習問題を解決し概念を習得する段階)「ひろげる」(概念を活用し現代社会の諸問題に向き合う段階)の4つに分け、特に「ひろげる」段階や「みつめる」段階で積極的に現代社会の諸問題を取り扱うようにした。

4年生の実践では、ごみの処理方法のみに焦点を当ててではなく、「ひろげる」段階においてごみの有料化によるごみ減量についてか投げさせ、6年生の実践では、道路建設にかかわる政治の働きを学習したのち、「人糸のためではない(ように見える)政治の働き」があることに気付かせ、なぜ環境や生態系の保全に税金を使い、政治の働きが関わっているのかを考えさせた。身近な問題でありながら、その成果や答えが明確に出ていない問題であり、どちらの児童も意欲的に調べ話し合う様子が見られた。

③総合的な学習の時間の活用

本市では総合的な学習の時間を「総合なら科」とし、地域に根差した学習活動を進めようとしている。本校においても、9年間の連続性を生かした系統的な学びを作り出すことができると考え、現代的な諸課題に向き合うことや地域の良さや課題を見出したり、違う文化や普段目にしない(意識しない)様々な主体に目を向け理解を進めていこうとしている。伝統文化や世界遺産、自分理解、福祉や障害者理解、平和学習など、様々な現代的な課題を設定している。

主に活用する教材は、3, 4年生において地域理解や地域にある養護学校と連携した障害者理解を中心に進め、5年生では世界遺産学習、6年生では平和学習、国

際理解教育へと進む。地理的に意識を拡大させながら、中学部では自身を見つめなおし、違う視点で世界遺産学習や平和学習に取り組んでいく。例えば2年生の生活科の単元は、地域に愛着を持たせ、地域に住む人々とのつながりを生み出すことを狙いとしている。また6年生の平和学習では、5年生までに奈良の世界遺産について学んだことを生かし、「古都奈良の文化財」とは意味が違う「原爆ドーム」を捉えさせ、そこに込められた平和への願いと世界遺産の意味について考えさせようとした。

| | | |
|----|---|--|
| 3年 | ・調べよう、みんなの施設 ・赤膚焼のひみつをさがろう！ ・パソコンを使ってみよう！ | ・みんなが使う建物＜公共の施設＞・赤膚焼のひみつをさがろう ・茶碗作り体験 |
| | ・バリアフリーってなんだろう | ・点字体験・盲導犬と触れ合おう ・バリアフリーについて考えよう |
| | ・調べよう！昔の暮らし | ・昔の暮らしを調べよう ・おん祭りを知ろう |
| 4年 | ・広がる！富三キッズ仲間の輪 | ・奈良西養護学校にいこう・交流会の計画を立てよう・西養護の先生から・交流会に向けて |
| | 二分の一成人式に向けて | ・自分のこれまでをふりかえろう・将来の夢を描こう |
| 5年 | 探究！！世界遺産の旅 | ・世界遺産って何だろう・奈良の大仏・富雄遺産を見つけよう・新聞づくり |
| | 伝えたい！富雄の宝物 | ・古都奈良の世界遺産について調べよう ・フィールドワーク(6) |
| | 富雄遺産を見つけよう | ・平城旧跡と棚田嘉十郎・富雄遺産を見つけよう・富雄遺産登録会議 |
| 6年 | 平和の砦を築く | ・事前学習・被爆体験講話・修学旅行・グループ学習(調べ学習) |
| | 日本と世界とのつながり | ・世界の国々・色々な国から見た「平和」 ・世界の危機・人権学習 |
| | 6年間のまとめ | ・これからの自分と中学校生活 |
| 7年 | 自己理解・他者理解 | ・自己紹介/エンカウンター活動「秘密の友達」/校外学習(人間関係形成プログラム)を通して、仲間の新たな面を見つけ、仲間とのつながりを感じさせる。 |
| | 世界遺産 | ・平城旧跡についての講話を聞き、世界遺産の価値や意義について知る。 ・奈良の世界遺産への理解を深め、市民として考える態度を養う。 |

| | | |
|----|--------------|--|
| | キャリア学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近にいる働く人にインタビューをし、仕事の大変さややりがいについて学ぶ。 ・適職発見ゲームの活動を通して、自分に向いている職業や仕事に対して大事にしたい価値観について考える。 ・ゲストティーチャーを招いて、実際に働いておられる方から話を聞き、仕事をするとはどういうことなのか、今からできることは何なのかについて考える。 |
| 8年 | 世界遺産・平和学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・京都の世界遺産について調べる。 ・班行動で、金閣寺、北野天満宮、龍安寺を訪れ、社寺仏閣等に関する英語・国語・美術・音楽の課題に取り組む。 ・国際平和ミュージアムを訪れ、戦争や平和について学習する。 ・調べたこと、実際に見て分かったこと等を新聞にまとめることができた。 |
| | キャリア学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験を行う事業所や職種について調べる。 ・「マナー講習会」を通じて、社会人としてのマナーを学ぶ。 ・3日間、各事業所で仕事を体験し、働く人の職業観に触れ、やりがいや苦勞の一端を知ることで、自らの意欲や感心を高める。 ・体験したことをまとめて、ポスターセッションの形で発表する。 |
| | 平和学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・「白旗の少女」の映画鑑賞や沖縄コンベンションビューローの方から講話、沖縄戦やひめゆり学徒隊に関するニュース番組の視聴を通じて、戦争についての事実を知り、平和の尊さを理解する。 ・「沖縄戦場彷徨日誌」「数字で語る沖縄基地問題」等のワークショップを行い、沖縄戦や基地問題など沖縄の現実を知ることで、沖縄へ行くことの意義や平和、さらに自分の生き方について考える。 |
| 9年 | 平和学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・手紙/平和新聞/旅行記を作成し、沖縄で学んだことや沖縄で出会った人との触れ合いなどをまとめる。 |
| | キャリア学習(進路学習) | <ul style="list-style-type: none"> ・「進学先を選択するうえで重視すること」ダイヤモンドランキングを用いて、「何のために進学するのか」や「進学先を選択するために大切にしたいことは何か」をグループで考える。 ・小学部の先生たちから、「先生たちの進路選択」の体験を聴き、これから自分が選ぶ進路にどう向き合うべきか考える。 |
| | キャリア学習(進路学習) | <ul style="list-style-type: none"> ・「Dear Myself 20の私」に手紙を書くことで、今の自分に向き合い、これからの生き方について考える。 ・中学3年間を振り返り、自分が頑張ってきたこと、成長できたことをまとめる。 ・カウントダウンカレンダーを作成することで、卒業後それぞれの道へ進んでいく仲間へメッセージを伝える。 |

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）